九州大学広報課
〒819-0395 福岡市西区元岡 744
TEL:092-802-2130 FAX:092-802-2139
Mail:koho@jimu.kyushu-u.ac.jp
URL:https://www.kyushu-u.ac.jp

PRESS RELEASE（2026/11/02）

「バイオエシックス」その継承と発展について学会で講演

～戦争・平和・生死への問い～九州大学における生命・医療倫理学教育・研究の 30 年の歩み

九州大学大学院医学研究院の丸山マサ美講師は、第 38 回日本生命倫理学会において、本学が 30 年にわたり取り組んできた生命・医療倫理学の教育・研究の歩みと、その成果について講演します。

「バイオエシックス（生命倫理学）」は、生命科学や医療の発展に伴って生じる倫理的課題について学術的に検討する学術分野です。本学にて丸山講師は、六本松キャンパス時代から全学教育科目として医療・倫理の講義を実施するなど、医療倫理学の教育・研究に取り組んできました。

本学会では、30 年間、九州大学で取り組んできた生命および医療・倫理学の教育・研究の歩みとその成果をご報告すると共に、戦後 81 年目を迎えた今、恒久的平和を誓う機会としています。

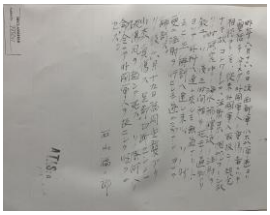
丸山講師は、バイオエシックスに関わる多様な分野の研究者と連携し、Ⅰ.動物倫理、Ⅱ. ハンセン病、Ⅲ. 高大連携事業、Ⅳ.原子力政策などをテーマとした企画に携わっています。このうち、『Ⅲ. 高大連携事業』をテーマとした企画では、「未来創成科学者育成プロジェクト（QFC-SP）」および「ふくおか高校生知の創造塾」における、九州大学と高校生・高校教諭との教育実践を通しての成果をシンポジストと共に、その課題と問題点を考究したいと考えています。

さらに、『Ⅳ.原子力政策』をテーマとした企画では、その活動の中心であった元九州大学副学長であった故・吉岡斉氏の死生観に触れたシンポジウムが開催されます。丸山講師は、吉岡氏と共に 21 世紀プログラム※：課題科目『医療倫理学』に長年携わっており、この企画Ⅳは、21 世紀プログラム卒業生と共に『吉岡斉を偲ぶ会』としても位置づけました。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

※21 世紀プログラムとは：九州大学の全学部で開講されている授業の中から自由に履修科目を選択できる学部横断型の教育プログラム（2018 年度入学者の募集をもって終了）。現在、共創学部として、発展しています。

研究者からひとこと：私の講演では、昭和 20 年 6 月 19 日福岡大空襲・太平洋戦争末期の昭和 20 年 5 月から 6 月にかけて九州大学医学部解剖学教室において捕虜となった米軍爆撃機 B29 搭乗員 8 名に対する軍事医学上の“実験手術”に関する米国公文書館入手資料（RG331,UD1189、右の画像）を紹介します。
医学研究院　講師　丸山マサ美　2026 年 11 月吉日



【概要】
テ ー マ：「バイオエシックス」その継承と発展～戦争・平和・生死への問い～
会　　期：2026 年 11 月 7 日（土）・8 日（日）　9：00～18：00
開催方法：対面開催（一部、終了後に有料でオンデマンド配信）
会　　場：九州大学医学部百年講堂、同窓会館、医学部基礎研究 A 棟
マ ッ プ：https://www.kyushu-u.ac.jp/f/65724/HOSPTAL_Jp.pdf　（No. 10、46、1）
参 加 費：一般会員 8,000 円、非会員 9,000 円、学生会員/学友会員 3,000 円、学生非会員 4,000 円
申込方法：https://ja-bioethics.jp/conference/registration38-test/registration38/
申込締切：2026 年 11 月 6 日（金）17：00 まで

Kyushu University VISION 2030
総合知で社会変革を牽引する大学へ

【お問い合わせ】 九州大学大学院医学研究院　講師　丸山マサ美
TEL:092-642-6710
Mail:maruyama.masami.970@m.kyushu-u.ac.jp